

令和4年秋季市民ウォーキング（令和4年10月30日）

1. コース（距離約10km、歩行時間約2時間40分）

（往路）清瀬駅～せせらぎ公園～ところざわサクラタウン
（復路）ところざわサクラタウン～金山緑地公園～清瀬駅

2. タイムスケジュール

（往路） 8時00分 集合・受付（清瀬駅北口交番前）

8時10分 清瀬駅北口出発

8時50分 せせらぎ公園着（15分休憩）

9時05分 せせらぎ公園出発

9時55分 ところざわサクラタウン着 自由散策 ※到着後施設説明等

（復路） 11時00分 ところざわサクラタウン出発 ※希望者は復路へ不参加、現地解散あり

11時35分 金山緑地公園着（15分休憩）

11時50分 金山緑地公園出発

12時25分 清瀬駅北口着

12時35分 解散



3. みどころ

清瀬中里保全地域にほど近い『大醫院山圓福寺』は江戸時代初期に開山されたとみられる曹洞宗の寺院。入口では仁王像が睨みをきかせている。薬師堂に納められている薬師如来坐像、日光菩薩立像、月光菩薩立像、十二神将は清瀬市指定有形文化財になっている。



近くの空堀川はカワセミの生息地となっており、中里緑地保全地域では、毎年3月下旬～4月上旬にはカタクリ祭が行われている。ここでは、ユリの花やキツネノカミソリなど、順次様々な野草を見ることができる。



せせらぎ公園は、石田橋から中里橋までの起点ゾーン、中里橋から宮下橋までの親水散策ゾーン、宮下橋から柳瀬川合流地点の生態散策ゾーンの3ゾーンに分かれている。この春、柳瀬川との合流地点部分が整備され小金井街道への新しい歩道が開通した。



小金井街道下安松の交差点から、新しく開通した坂を上って
いくと、好天時、富士山が見えるスポットや清瀬市を一望できる
高台が続く。和田遺跡公園脇を通り、武蔵野線を眼下に見て
ところざわサクラタウンへ向かう。



ところざわサクラタウン



所沢市観光情報・物産館 よっとこ



ところざわサクラタウンと角川ミュージアム

ところざわサクラタウンは、2020年11月に埼玉県所沢市に開業したKADOKAWAが運営する大型文化複合施設。ミュージアム、イベントホール、ホテル、レストラン、書店、オフィス、神社などがある。新しく開業した陸橋でつながる所沢観光情報・物産館『よっとこ』や、隣接する東所沢公園内の武蔵野樹林パーク（チームラボ）とともに、注目されている。

武蔵野線の東所沢駅はサクラタウン開業に連動し、「本+本棚」をイメージした外観デザインに一新している。その駅前を通り、埼玉県内から東京都清瀬市の**金山緑地公園**へと向かう。住宅街を抜けると、金山緑地公園の裏手入り口があり、公園内の大きな池に出る。この公園は、清瀬10景の一つに数えられており、四季を通じて多くの市民の皆さんの憩いの場として親しまれている。

